

小杉駅周辺地区新設小学校学校名及び通学区域に関する公聴会 会議録

【日時】平成29年9月4日（月）18時30分～20時10分

【場所】中原区役所 501会議室

【出席者】

<公述人>

伊藤 巖（小杉町2丁目町内会長）、五十嵐 俊男（小杉町3丁目町会長）、水戸 大輔（クラウドタワー武蔵小杉住宅管理組合代表）、石渡 美和子（エクラストワー武蔵小杉住宅管理組合代表）、白井 康夫（セントスクエア武蔵小杉住宅管理組合代表）、辻 康宏（ナイスグランソレイユ武蔵小杉住宅管理組合代表）、石井 雅彦（西丸子小学校PTA会長）、大谷 昌広（今井小学校PTA会長）、奥村 寿之（中原中学校区地域教育会議議長）、押本 吉司（中原区選出川崎市議会議員）、松井 孝至（中原区選出川崎市議会議員）、吉岡 俊祐（中原区選出川崎市議会議員）

<欠席>

市古 映美（中原区選出川崎市議会議員）、大庭 裕子（中原区選出川崎市議会議員）、川島 雅裕（中原区選出川崎市議会議員）、重富 達也（中原区選出川崎市議会議員）、末永 直（中原区選出川崎市議会議員）、原 典之（中原区選出川崎市議会議員）、松原 成文（中原区選出川崎市議会議員）

<教育委員会事務局（以下「市教委」という。）>

野本室長、渡辺担当課長（教育環境整備推進室）、古内課長（企画課）、久保課長（学事課）、小林担当課長（学校教育部中原区・教育担当）、辻担当課長（健康教育課）

【傍聴者】3名

【聴聞事項】（議事進行：野本教育環境整備推進室長）

1 学校名について

教育委員会事務局から資料1に基づき説明

2 通学区域について

教育委員会事務局から資料2に基づき説明

<質疑応答>

- 通学区域を小杉町3丁目全体にした場合、今井小学校のほうが安全に通学できる児童がいる現状があるにもかかわらず、小杉町3丁目全体を通学区域として提案したのはなぜですか。

<市教委>

通学区域は、原則、地域単位としてきた経過と地域のまとまりや地域コミュニティの形成という観点をふまえて小杉町3丁目全体を通学区域としました。

- 通学路はこれから検討するとのことですが、現在の検討状況を教えてください。

<市教委>

通学路安全対策会議中原区部会において検討を始めたところで、特に小杉町交差点付近の南武線高架下付近が、小杉駅に向かう自転車等の交通量が多いことで課題があると考えています。

このことをふまえ、現時点での案としては武蔵小杉駅構内を通行するルートと南武沿線道路の小杉2丁目交差点を通行する2ルートを中心に検討を進めている状況です。また、府中街道を横断する見込みがある小杉町3丁目地区の一部の地域について、児童の安全対策も検討を進める必要があると考えています。

- 3月に小杉町3丁目の未就学児保護者を対象とした説明会が開催されましたが、案内が届かなかった家庭もあったと聞いています。その中で開催された説明会において、府中街道を横断することに対する危険性についての意見もあったと思いますが、そのことを考慮せずにD案を提案したのはなぜですか。

<市教委>

通学路の安全性については、今後、検討を進めていくと回答しています。

- 開催案内が届いた家庭と届かなかった家庭があったのは、なぜですか。

<市教委>

大規模集合住宅における案内については、管理人さんをとおして住宅管理組合の判断を委ね、個別ポスティングもしくはマンション内掲示板スペースへの掲示について、御協力をしていただいています。

- さきほど通学路案が示されたが、もう一度説明してください。

<市教委>

小杉町交差点付近の南武線高架下が狭隘で通行量も多いこと等から、課題が多いと考えております。このことをふまえて、南武線高架下に向かって右側に住んでいる児童は南武線駅構内を通学路として設定する案を検討しています。また、一方ではハンバーガーショップ付近の交差点を横断して通学する方向で検討を進めています。

- 今後、さらに人口増加が見込まれる中で、児童は駅に向かって通勤する人たちに逆行して通学することになるので、安全性を第一に通学路を検討していく必要があると思います。

<市教委>

御指摘のとおり児童の安全性を最優先に検討する必要があると思っており、警察や関係部署等をふまえて課題の整理を進めています。また、今後は保護者の方等の意見もいただきながら、今年度末には通学路案をまとめたいと思っています。

- 現在の通行量や階段の通行方向と駅構内の通行方向が異なっていること等を考えると改札前を通ることは難しいと思います。

<市教委>

現在、課題の整理をはじめたところですので、今後、その対策等の検討を進めていきたいと思っています。

- 児童や保護者は最短ルートでの通学路を選択すると思います。現在の小杉駅付近の状況をふまえた協議を行っていく必要があると思いますので、行政として責任を持って取り組んでほしいと思います。

- 小杉町交差点付近の南武線高架下の自転車置き場付近の歩道を拡大に向けて、至急、協議をはじめ

めていくべきです。また、町会からの働きかけで歩道横の植え込みを除去してもらった所、通行の流れに劇的な変化がありました。少し歩道を広げることで変化があるので、行政を挙げて取り組んでほしいです。また、ハンバーガーショップの通りの植え込みの除去も検討してほしいです。

- また、今後、道路拡充に伴う交通量の増加を考えると信号設置に向けて教育委員会をはじめ、地域の住民の立場からも地域連合による政策・制度要求等の働きかけを、将来を見据えて行ってほしいです。
- 将来的に駅に向かって道路を整備する計画があるが、この道路に信号を付ける計画はないと警察から聞いていますが、改めて、教育委員会も確認してほしいです。

<市教委>

御指摘の件については把握していますので、このこともふまえて検討を進めていきたいと考えています。また、通学路は他の学校においても毎年、危険箇所の見直しを行っていますので、新設校も同様の取組を行っていく予定で、現在、開校時の通学路設定について検討を進めていきたいと考えています。

- 新設校の避難所設定の検討状況を教えてください。

<市教委>

来年度には新設校の避難所運営会議等が開催され、地域設定や避難所運営方法等を検討していくことになると考えています。

- 決定していないということですか。

<市教委>

決定していません。

- 小杉町3丁目は今井中学校が避難所として設定されていますが、新設校に変更された場合、通学路と同様に避難経路としても危険ではないかと危惧しています。検討時には避難経路も安全性も含めて検討してください。

- 冒頭に質問させていただいた集合住宅への周知方法に関連して、後ほどでも構わないので誰に相談したかを教えてください。また、代表して公述人と出席するにあたり、いくつか質問を託されていますので教えてください。現在、集合住宅から今井小に通学している子ども達は通学の安全性等を考慮して集団登校をしています。特例措置により集団性が失われる可能性があり検証する必要があると思っています。そこで現在、府中街道南側と二ヶ領用水に挟まれている、いわゆる三角地帯から通学している児童の総数について、以前の説明会でお尋ねしたところ、小杉町3丁目全体で約140名の児童が今井小に通学している中で、三角地帯の児童数は9名とのことでした。その9名が幹線道路を渡ること危険な状況になる可能性があります。地域のまとまりを重視して小杉町3丁目全体を通学区域としたとのことでしたが、総合的に判断していただき、指定変更可能地域等の設定をしてほしいとの意見が多数出されました。

<市教委>

御意見として承ります。

- 通学路に関連してですが、現在、警察庁からは歩者分離式の整備について通達を出している中で、神奈川県警は対応が遅いという印象があります。市議会においても、小杉駅周辺は通勤者も多く

子どもたちの交差点を横断について心配の声が挙がっている中で、通学路の検討部会に警察も入っているとのことだったので適宜、検討状況を報告してほしいです。また、就学前の保護者向けの広報が不十分だったという話がありましたが、通知手段に課題があったのではないですか。区役所と連携すれば対象者全員に配布可能だったのではないですか。

<市教委>

周知が未就学児全世帯に行き届かなかったことをふまえると、現行の周知方法には課題があると認識しています。

- 西丸子小学校の通学区域内に新設校を整備し西丸子小の適正規模の維持を図ること、今井小の過密化の解消を図ることについて、今後の小杉地区の開発が流動的な現状をふまえて検討していかなければいけないことをふまえると、新設校の設置に慎重であるべきだったのではないかと思います。これらのことをふまえて、労力がかかると思うが丁寧な周知を行ってほしいです。また、2校の聴聞会に出席したが、新設校開校に伴いそれぞれの学校の児童は離れ離れになり早い時期からケアが必要になると思っていますが、ケアに対する方針について教えてほしいです。

<市教委>

これまでの事例では、開校1年前に開校準備室が立ち上がり新設校の校長候補等が配置されています。教育方針等を検討する中で心のケアの検討する必要があると思っています。

- 新設校の通学する児童に加え、友だちと離れることになる在校生のケアも必要になると思います。

<市教委>

その点についても担当部署である総合教育センターと検討を始めています。来年度の開校準備の中で、本格的に3校の対応を考えていきたいと思っています。

- 離れ離れになる時期が近づいてくると、子どもたちは落ち着きをなくすことも想定できます。そのことをふまえて段階を踏んで細やかなケアの検討をしてほしいです。また、小杉地区の開発計画等についてまちづくり局と連携が取れていないのではという印象を持ったので、情報共有をしてほしいです。

<市教委>

適宜、まちづくり局拠点整備推進室と情報共有し検討を進めています。

- 本年6月開催の第2回市議会定例会において民主みらいの松井議員が代表質問し、特例措置について地域住民等に丁寧な対応を行っていききたいと答弁していただいています。未就学児の保護者への周知が行き届いておらず答弁と相違があります。また、通学路の安全性については検討会議を傍聴した際にも委員から指摘があった認識しています。その中で、さきほど小杉町2丁目交差点付近の南武線高架下付近を通学路として考えていないことは、初めて耳にしました。私たちは地域住民の代表という立場であり、検討状況の情報提供は適宜、行ってほしいです。このことをふまえるとこれまでの指摘は当然だと思います。入念に検討し丁寧に説明すべきだと思います。

<市教委>

さきほど御説明した通学路案は、通学路安全対策中原区部会において検討するためのたたき台として提案して様々な御指摘をいただいているところで、検討を進めている状況であるということをご理解いただきたいと思います。

●市議会においても丁寧な説明を要望しているのですが、しっかりと対応してほしいです。また、検討状況についての情報も随時、行ってほしいです。

●保護者はいろんな不安を抱いていますが、教育委員会事務局に届いてない不安もあると思うので、しっかりと把握してほしいです。また、新設校の教員配置において、2校の教員がいると子ども達に安心感を与えられると思いますので、是非、配慮してほしいと思います。

<市教委>

御意見として承ります。

●宮内中が開校した際に中原中から生徒が転校したが、中原中から5名程度の教員が宮内中に配置され、安心感を持つことができたと聞きました。

●小杉町3丁目関係者が5名出席されていますが、私を除き町会に加入されていない方です。小学校の情報は町会単位で届き、町会からも発信している実態があります。現在の今井小は複数の町会が関係していますが、新設校は2町会のみとなる中で、大規模集合住宅と学校の関係について心配しています。

●大規模集合住宅は自治会を組織すべきではないかと思っています。

●それは違うと思います。自治会と住宅管理組合は同列で考えるべきではないと思います。自治会は有ってもなくてもいいと思います。実際、自治会は管理組合費で成り立っていて権限もないから、自治会があるところ、ないところもあると思います。

●組織は町会や自治会単位であるべきだと思います。大規模集合住宅は自治会を組織してほしいです。また、防災関係は申請において行政が支援する仕組みが構築されていますが、そのような状況ばかりでないと思います。

<市教委>

御意見として承ります。

●さきほども、駅構内を通学路とする案が示されましたが、たたき台だとしても安全性が担保されていないにも関わらず、通学路案として示すことに疑問を感じます。また、西丸子小での聴聞会においても低学年にも配慮すべきではないかと発言しましたが、これらの件について話し合われたものですか。

<市教委>

通学路安全対策中原区部会には、中原警察、中原区の道路公園センター、危機管理担当、まちづくり局拠点整備推進室が出席し、小杉町3丁目の児童を安全に通学させるための通学路を5案作成し、それぞれの危険箇所の確認作業を行ったところです。その通学路には西丸子小の通学路と重複して場所もあり、西丸子小学校の協力も踏まえて調整していく必要があると思っています。また、今後の開発状況、ビル風の影響等も考慮し検討を進めていきたいと思っています。

●通学区域にしても通学路にしても、行政の中で既に決定しているのではないかとと思っています。

●通学路の検討は今後、本格的な検討を行うと聞いていましたが、さきほど、駅構内を通学路として設定する案が示されたことには驚きました。

●「通学路安全対策会議中原区部会」において、地域の方からご意見を伺う機会がありますか。

<市教委>

部会において一定程度検討を進めた上で、保護者の方々に説明する機会を設定したいと思っています。

- 説明会の前に保護者や地域の方々の意見を吸い上げた上で、検討すべきではないですか。

<市教委>

御意見として承ります。

- 全ての方の意見を反映させることは難しいと思いますが、保護者等の意見に耳を傾けてほしいです。

- 今後のスケジュールを教えてください。

<市教委>

公聴会、聴聞会でいただきました御意見等を検討、整理した上で、秋頃を目途に教育委員会において通学区域、年度末には市議会において学校名を決定したいと思っています。

- 今日だけでも様々な意見が出されたが、教育委員会に諮る前に検討する会議は開催しないのですか。今日のような公の場で説明していただく機会を設定してほしいです。特に小杉町3丁目の府中街道から今井小学校側の住民にとって新設校に通学するには一番距離がある場所に位置している中で、新設校通学に対して反対意見が多いという現状があります。また、冒頭お伝えしたが情報が行き届いていない状況で、これまで御意見や質問を出す機会がなかったことは問題だと思っています。

<市教委>

御意見として承ります。

以上